



令和7年度 北九州市立池田小学校 学校経営方針

北九州市立池田小学校

校長 北川 尊士

令和7年4月1日

【本校が大切に、改善・発展に努める視点】

- 1 学級経営の充実…児童理解(心のあり方・友人関係づくり・なやみ等)に努め、「心の居場所」づくりや楽しい学校生活の実現を目指す。いじめのない、よりよい友達関係づくりに徹する。
- 2 スクールプラン(授業改善)の推進…**授業改善(学びの質を高める授業づくり)**、心を育てる指導、体力向上プラン、**人材育成プラン**、校区事業(千代中学校区)の小中一貫教育、読書教育の推進
- 3 **【生活規律～池田っ子10の見える化～】の徹底を図る**
 - ① 靴そろえ、② 立腰、③ 挨拶・返事、④ 無言清掃、⑤ チャイムで授業開始、⑥ 授業時間の教室移動は無言で、⑦ 正しい廊下歩行、⑧ 名札、⑨ 椅子を入れる、⑩ きれいに雑巾掛け
- 4 保護者や地域との連携を強化(学校外の人的・物的資源の活用)し、学校によさ・頑張りを一層打ち出す(共有・連携)。
- 5 学校の取組(特色ある学校としての存在価値)を積極的にアピールする。

学校教育目標

『自ら学び、感性豊かで、たくましい子どもの育成』

目指す子ども像

変化の激しい未来社会を、たくましく、しなやかに、仲間と協調、協働しながら生き抜いていくために必要な資質・能力の育成

- 自ら進んで課題を見つけ、考え、公平・公正に判断し表現できる子ども
- 礼儀正しく、協調性のある子ども
- 何事も最後までやり遂げる子ども

☆子どもに身に付けさせる力

【池田っ子のスローガン】

- い** 意欲のある子ども
- け** 健康な子ども
- だ** 団結力のある子ども



本年度の重点目標

【感性豊か】

- ・ソーシャルスキルの向上及び人権感覚を高める指導
- ・規範意識の醸成。(池田10の約束の徹底)
- ・相手、時や場に応じた言葉遣いの指導
- ・平和の大切さを実感し、仲たがいの指導

【たくましい】

- ・体育科授業力の向上(体力・運動技能の向上)
- ・体育科「すきっちゃんプログラムの活用」と徹底
- ・体力向上の取組(なわとびタイムなど)
- ・体力テストに向けての取組

【自ら学ぶ】

- ・子どもが自ら学び、学び質の高い授業づくり
- ・家庭学習の充実(自主学習ノートの取り組み等)
- ・読書活動、**音読活動**の充実(読み聞かせ、一斉音読など)
- ・学力アップタイムの設定(個別の課題に応じた指導)
- ・ひまわり学習塾(3,4年)の活用

目指す学校像…誰もが心から誇れる学校

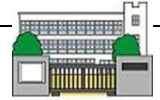
- ① 新しい時代の流れに対応し、子どもや保護者・地域から信頼される学校。
- ② 子どもに確かな学力・体力をつけ、道徳性を育む学校。
- ③ 子ども同士、子どもと教職員、教職員同士が温かい人間関係で結ばれた同じベクトルの学校。
- ④ 特色ある教育活動(読書教育、特別活動、人権教育等)を通して、誇りと自信に溢れる学校。
- ⑤ 北九州市の未来の教育を担う人材を育てる学校。

目指す教師像

- ① 仕事に対して情熱をもって取り組む教職員。
- ② 専門家としての確かな力量をもった教職員。
- ③ 総合的な人間力をもった教職員。(礼儀・感謝・協働)社会人としても一流に。
- ④ 教育的愛情に満ちた教職員。(子どもを肯定的に見る)※問題行動等の背景を見つめ、子どもに寄り添える教職員
- ⑤ 同僚・家庭・地域と連携して教育課題を解決しようとする教職員。
※地域、保護者、同僚との信頼関係を構築(チーム池田)



重点目標達成のための具体的方策



1 感性豊かで

⇒心を育てるための取組

- ① 道徳科を中心とした心の教育の推進(重点:思いやり・生命尊重等)
- ② 特別活動(学級活動)の活性化(互いに尊重し合う集団づくり・縦割り活動による異学年交流等)
- ③ **対人スキルアップ学習の推進**「心のアンケート」の充実・自己の振り返り・好ましい人間関係づくり
- ④ いじめ防止対策推進法に基づいた学校いじめ防止基本方針による実践の推進
- ⑤ 組織的指導体制の確立・自己実現を目指す生徒指導の徹底(校内委員会・関係機関との連携・SC&SSW活用・池田小10の見える化の徹底)
- ⑥ 人権教育の重視(人権教育ハンドブック・いのち)等の積極的活用)
- ⑦ 特別支援教育の充実
- ⑧ 保・幼・小・中の円滑な接続・連携

2 自ら学び

⇒学力向上の取組

【国語科を中心とした授業づくり(わかる授業)と学力向上の取り組みの実施】

- 全教職員によるカリキュラムマネジメントの実施
⇒子どもに育てる資質能力(知識・技能・思考・判断・表現力、学びに向かう力・人間性)の育成
- 学びの基盤づくり(学習意欲の向上、学習規律の確立)の推進
⇒授業プロセス「めあて・まとめ・ふりかえり」「習得・活用・探究」の定着
- 学びの質の深まりの推進「主体的・対話的で深い学び」
⇒**個人思考・共有の学び合い(GIGA 端末等を活用した)を取り入れた学び**を視点とした授業改善
- 国語科の授業づくり及び教師力向上の研修・研究の推進
⇒「**読書活動**」を取り入れた**学習指導と学級経営、授業づくり**
- 朝の学習タイム、ドリルタイム及び学力アップタイムでの補充学習の充実
⇒専科指導、持ち合い授業の積極的推進

- ① **スクールプランの推進徹底**
- ② 個別最適な学習の充実(専科指導・子どもひまわり学習塾の活用・学力アップタイムの設定等)
- ③ GIGA 端末によるドリルの活用
- ④ 全校を挙げてスタンダード化を図った家庭学習(自主学習)に取り組む。→**自主学習ノートコンテストの取り組み**

3 たくましい

⇒体力向上の取組

- ① 食育の積極的推進(食に関する指導・給食指導・残菜の減量等)
- ② 「すきっちゃんプログラム」の活用した体力アップの授業づくり(柔軟運動・補強運動、体育学習における運動量の確保など)
- ③ **兄弟学級における交流活動**(スポーツ集会、縄跳びなど)

4 安全・安心の学校づくり

⇒信頼される学校づくり

- ① 保護者・地域との信頼関係づくり
 - ・学校からの積極的情報発信(学校通信・学年学級通信・HP・メール配信・理事会・各種会議等)
 - ・保護者・地域の人材を生かした教育活動の展開(昔遊び・**キャリア教育**・七輪体験等)
 - ・学校評価を活かした学校経営や教育活動の工夫・改善
- ② 保護者・地域と連携した安全教育・安全指導(交通安全教室・挨拶運動・見守り隊やスクールヘルパーの充実・登下校安全指導等)
- ③ 関係機関との連携対応
 - ・情報の共有・即時対応
- ④ 危機管理意識・危機対応能力の向上
 - ・危機管理の「さしすせそ」…(最悪の事態を想定、慎重に、素早く、誠意をもって、組織で)
 - ・「報・連・相」の徹底&時系列で記録
 - ・連絡帳・電話・面談・家庭訪問・保護者会等⇒**「常に一つ上の対応」**
 - ・**教育公務員である使命感と自覚**(綱紀粛正…個人情報管理の徹底・飲酒運転、交通事故防止・不適切な言動防止・体罰禁止・セクハラ防止等)

生きる力(豊かな心・確かな学力・健やかな体)の基盤づくりを重視した取組を推進!

【学校経営方針の基盤】

- 1 教育基本法、学校教育法、学習指導要領、市人材育成基本方針、業務改善プログラム、市子どもの未来をひらく教育プランの実現に向けた指導のポイント
- 2 第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン⇒学力・体力アクションプランの推進
北九州市教育の目標「自立し、思いやりの心をもつ子ども」「新たな価値創造に挑戦する子ども」「本市に誇りをもつ子ども」
北九州市の学校教育の願い「どの子にもよい環境でよい教師によるよい教育を」
- 3 北九州市教育大綱「こどもまんなか」で、質の高い教育環境の充実に【令和6年4月1日策定】

